

平成 26 年 度

新見市男女共同参画基本計画

新にいみ男女共同参画プラン 実施計画・実績書

総務部企画政策課

基本目標Ⅰ あらゆる分野への男女共同参画の促進

重点目標-1 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進

(1) 行政における女性の参画促進

施策の内容	26年度実績(課題)	担当課
<p>審議会等への、女性委員の登用を積極的に進めるため平成27年度までに、女性委員の平均登用率の目標値を30%に定める。また、職員の任用、管理監督者への登用および職域拡大を図り、能力開発のための研修機会の充実を図る。</p>	<p>○女性委員がいない審議会の解消 各種団体・組織の長がその職に就いているケースが多く、その長が男性である場合が多いため、女性の委員がいない審議会がある。また、専門知識を有する者等女性の人材不足の場合もある。</p> <p>・審議会等における女性委員の比率 27.1% (平成27年4月1日現在) (前回(平成26年度4月1日時点)は26.5%)</p>	関係各課
	<p>○能力ある職員の登用を積極的に行うとともに、女性の活躍の場の確保に努めた。また、女性職員の能力開発のため、研修へ積極的に派遣した。</p> <p>・職員状況(平成27年4月1日現在) 市職員 人・・・うち女性職員 人 女性比率 % (平成26年4月1日現在) 市職員511人・・・うち女性職員165人 女性比率32.2%</p> <p>・管理職状況(平成27年4月1日現在) 管理職 人・・・うち女性管理職 人 女性比率 % (平成26年4月1日現在) 管理職129人・・・うち女性管理職31人 女性比率24.0%</p> <p>「メンタルヘルスセミナー」女性管理職3名参加 「女性リーダー研修」係長級女性職員2名参加</p>	総務課

(2) 企業、地域団体等における女性の参画促進

施策の内容	26年度実績(課題)	担当課
<p>男女共同参画社会に関する情報提供を行い、方針決定の場に男女共同参画の考えが浸透するよう、また、女性の能力発揮のための積極的取り組みへの働きかけを行う。</p>	<p>○スポーツ少年団活動において、女性指導者の割合(H25 12.9%、H26 12.5%)は減少傾向にあるが、岡山県体育協会主催の女性指導者研修会に参加し、情報提供や問題提起の発言を行うなど、市内外の研修会等の場での発言に積極的な関わり合いもつことができた。</p> <p>○スポーツ推進委員ではニュースポーツの指導、ニュースポーツの紹介ビデオ撮影などに、女性が積極的に意見を述べるとともに実践に加わり成果を挙げた。</p>	生涯学習課
	<p>○市政懇談会「市長とフリートーク」を市内5か所で開催した。女性の参加もあり、市政について意見や提案を発表する機会を持つことができた。</p>	企画政策課

重点目標-2 家庭生活と地域社会への男女共同参画の促進

(1) 家庭生活における男女共同参画の促進

施策の内容	26年度実績(課題)	担当課
男女が共に職業生活と家庭生活との両立ができるようにする、という観点に立った広報活動を推進するとともに学習機会を提供する。	<p>○幼児クラブ交流事業等において、親子で参加できるイベント等を計画した。</p> <p>「歌のお姉さんとピエロのゆかいなコンサート」</p> <p>73家族 253人参加</p> <p>市内の幼児クラブ会員及び就学前の幼児とその保護者が、親子でコンサートを鑑賞し、会員相互の親睦並びにクラブの活性化を図った。</p>	こども課
	<p>○公民館事業において男性料理教室・男女共同参画社会講座・グラウンドゴルフ大会等を開催し、男女が共に学び活動できる体制の実現、男女共同参画の意識づくりを行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性料理教室開催数 7公民館で7回 ・グラウンドゴルフ大会開催数 11公民館で16回 ・男女共同参画社会講座開催数 1公民館で1回 	生涯学習課

(2) 地域社会における男女共同参画の推進

施策の内容	26年度実績(課題)	担当課
ボランティア活動やNPO活動など社会活動、公民館活動など地域活動へ男女がともに参画できるよう情報提供や、参加を推進する。また、賢い消費者の育成や環境保全活動への参画推進、相談体制の充実を図る。	<p>○スポーツ少年団や地域の青少年育成団体等の会議等で男女共同参画の意義や考え方を広報するとともに、子どもの料理教室などの行事を開催し、親子で男女共同参画社会に向けての意識づくりを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少年団活動において、女性が事務局を担当する割合が増えた。 ・子ども料理教室開催数：3公民館で3回 <p>○男女が協力して地域の美化活動へ取り組む体制づくりを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・にいみクリーンアップECO運動参加者9,000人 	生涯学習課

重点目標-3 国際化社会に対応する男女共同参画の推進

(1) 国際交流・国際協力活動の推進

施策の内容	26年度実績(課題)	担当課
女性の人権に対する制度等の情報提供や、国際交流事業への女性の参画促進、女性職員・教職員の国際交流・国際協力活動を促進する。	○相手方の都合により延期とした。	総務課

(2) 異なる文化を認め、多文化共生をめざす意識づくり

施策の内容	26年度実績(課題)	担当課
異文化理解のための講座・交流機会の充実や国際理解教育を推進する。また、在日外国人が安心してくらせる生活情報や行政サービス情報の提供を行う。	○公民館事業で英会話教室、中国文化講座等、異文化への理解を深めるための行事を開催した。 ・国際交流関係講座開催数：2公民館で2回	生涯学習課
	○新見市国際交流協会による国際交流ふれあいデイ等を開催した。 ・国際交流ふれあいデイ参加者数：123人(内日本人47名、外国人76名)女性(日本人21名、外国人46名(アメリカ、中国、フィリピン等6ヶ国)) ○中国語講座、英語講座を各10回無料で開催し、受講者が異文化交流を深めた ・中国語講座 7名(内女性2名) ・英語講座 23名(内女性15名)	総務課
	○新見市の英語教育の推進に向け、継続的に外国語活動及び国際理解の充実を図った。 ○幼稚園での月1回の「英語遊び」、小学校全学年での週1時間の「外国語活動」を継続し、早期からの国際理解教育を推進した。 ○小学校(幼稚園も含む)7名、中学校4名のALTを市内小中学校に派遣。外国語活動を通して異文化を知るなど国際理解の一層の促進を図った。さらに、姉妹都市であるシドニータウンからの外国語指導助手1名を派遣し、国際交流を一層推進した。 ○各学校において、教育活動の中に国際理解教育を位置付けその推進と充実を図った。 ○小・中一貫教育を目指し思誠小学校と新見第一中学校に同じALTの配置を行った。	学校教育課
	○在留カード等への切替の案内を窓口に掲示した。 ○4カ国語で書かれた「防災のポイント」を窓口に設置し、自由に持ち帰れるようにした。 ○外国人住民のために岡山県や岡山県国際交流協会が作成した冊子や研修会等の案内を随時窓口にて配布した。	市民課

基本目標Ⅱ 男女共同参画社会に向けての意識づくり

重点目標-1 男女共同参画の視点での社会制度・慣行の見直し

(1) さまざまな機会と方法による啓発活動の充実

施策の内容	26年度実績(課題)	担当課
固定的な性別役割分担意識や男性優位の考え方を払拭し、男女共同参画の視点に基づいて職場・家庭・地域における慣行を見直すようあらゆる機会と方法を活用して啓発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ○男女共同参画出前講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年5月21日開催 約60人参加 ○男女共同参画社会づくりフォーラム開催 <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年1月31日開催 約160人参加 ○市報、ホームページ、ケーブルテレビ等による広報・啓発活動 ○男女共同参画情報紙「りぼん」発行 <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年8月、平成27年2月 年2回発行 ○男女共同参画プラザでは、各種情報を収集し閲覧や、図書、ビデオの貸出を行っている。 <ul style="list-style-type: none"> ・図書 280冊 ビデオ・DVD 60本 	企画政策課

(2) 市職員・教職員に対する研修の充実

施策の内容	26年度実績(課題)	担当課
市職員等への研修や啓発、情報提供や、組織内の制度や慣習を男女共同参画の視点で見直す。	<ul style="list-style-type: none"> ○講師を招き、職員を対象に人事評価研修を実施した。(評価者95名、被評価者199名) ○来客、会議等のお茶くみ、退庁時の清掃等についても手の空いたものが行い、ペットボトル等の利用も増加し、女性のみが行うことはなくなっている。職場内の慣行の見直しや性別役割分担意識もかなり改善してきている。 	総務課 関係各課

重点目標-2 男女共同参画を推進するための教育・学習の充実

(1) 学校等における男女平等教育の推進

施策の内容	26年度実績(課題)	担当課
男女平等についての指導の充実や教職員の人権意識の高揚	<p>○人権教育研修講座(県総合教育センター)へ各小中学校担当者が全員参加した。</p> <p>○市教育研修所人権教育研究部会主催の研修会を開催し、児童生徒理解に関する理解を深めた。</p> <p>各小中学校では、人権教育に係る年間指導計画を作成し、計画的な取組を行った。総合的な学習の時間等に障害者や高齢者の理解を図るための疑似体験活動等を取り入れるなど工夫に努めた</p> <p>○「新見市いじめ問題対策基本方針」に基づき、各小中学校では、基本方針を定め、いじめの未然防止のために年間計画に基づいた指導を行った。</p>	学校教育課

(2) 社会における男女平等を推進するための学習の充実

施策の内容	26年度実績(課題)	担当課
生涯を通じて、個人の尊厳、男女平等の意識を高め、多様化するニーズに対応した学習機会の充実をはかる。子育てに関する情報提供や仲間づくりの推進	<p>○公民館での人権講座を開催した。 開催数：18公民館で18回</p> <p>○保健師による家庭訪問を実施し様々な相談にあたった。 妊婦：延18人、産婦：延181人、新生児：延32人、乳児：延156人、未熟児：延9人、</p> <p>○乳幼児健診を実施した。 3～4ヵ月児健診173人、9～10ヶ月児健診192人、1.6歳児健診190人、2.6歳児健診196人、3歳児健診192人</p> <p>○BABYすくーるを年4回実施した。(保護者85人) 乳児期の発育に合わせた望ましい生活習慣の定着に向けた健康教育と、心理相談員による「元気が出る子育ての話」を実施。</p> <p>○すこやかパパママ講座参加者数：パパ17人、ママ46人</p> <p>○「ステップアップ講座」2回開催 延べ61人参加</p> <p>○男女共同参画プラザに相談員を配置し、さまざまな相談に対応している。また、専用電話も設置している。</p>	生涯学習課 健康づくり課 企画政策課

重点目標-3 新見市男女共同参画プラザの充実

(1) 男女共同参画を推進する拠点施設としての環境の充実

施策の内容	26年度実績(課題)	担当課
多様な媒体による広報・啓発・情報提供や市民団体への支援体制の整備を行う。また、相談業務に関する研修会等に相談員を派遣する。	<ul style="list-style-type: none"> ○市報、ホームページ、ケーブルテレビでの広報や啓発を実施した。 ○男女共同参画プラザを活用し、市民団体の交流機会および活動場の提供を行った。 ○相談員向けの各種研修に男女共同参画プラザの相談員を派遣した。 	企画政策課

重点目標-4 男女共同参画を推進する市民団体との協働

(1) 男女共同参画のための市民活動への支援

施策の内容	26年度実績(課題)	担当課
男女共同参画を推進する市民団体の育成や支援を行う。	○市民団体が事業等を行う際、各種情報提供や助言等を行った。	企画政策課

(2) 市と市民・事業者等との連携

施策の内容	26年度実績(課題)	担当課
市民団体との協働による男女共同参画推進事業や意見交換を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ○にいみフォーラムと協働で事業を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画出前講座の開催 平成26年5月21日開催 約60人参加 ・男女共同参画社会づくりフォーラム開催 平成27年1月31日開催 約160人参加 	企画政策課

基本目標Ⅲ 男女共同参画のための働く環境づくり

重点目標-1 雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保

(1) 労働に関する法律・制度の周知

施策の内容	26年度実績(課題)	担当課
労働基準法、男女雇用機会均等法など労働に関する法律や制度などを周知徹底する。	○厚生労働省が定める男女雇用機会均等月間において、パンフレットの配布等により、周知および情報提供を図った。	商工観光課

(2) 女性の能力発揮への支援

施策の内容	26年度実績(課題)	担当課
資格取得、技術取得の機会を充実し、女性の能力活用について啓発を行う。	○チラシの配布等により、ウイズセンター主催のキャリアアップ講座等の周知を行った。	企画政策課

(3) 女性の妊娠・出産に関する健康管理対策の促進

施策の内容	26年度実績(課題)	担当課
女性が働きながら安心して子どもを産むことができる環境を整備する。	○母子手帳交付に合わせて、「母性健康管理指導事項連絡カード」を配布し、事業者へ妊娠や出産に関する健康管理の重要性について周知を図っている。	健康づくり課

(4) 多様な働き方の支援

施策の内容	26年度実績(課題)	担当課
女性に多いパートタイム労働者や、起業を希望する女性に対して情報を提共する。	○窓口等にウイズセンター主催の各種セミナーのチラシを配布し、情報提供を行った。	企画政策課

重点目標-2 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進

（１）多様なライフスタイルに対応した子育て支援の充実

施策の内容	26年度実績（課題）	担当課
保育サービス等の子育て支援サービスの充実	<p>○無認可保育園等への助成、放課後児童クラブへ委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無認可保育園（4か所）へ13,323千円 ・健診助成77千円 ・幼児クラブ（9か所）へ809千円 ・放課後児童クラブ（10か所）へ22,624千円 <p>○一時保育、延長保育、休日保育等の多様な需要に応える保育サービスの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一時保育年間利用登録者数376人 延べ利用者1,565人 ・延長保育年間利用登録者数483人 延べ利用者1,377人 ・休日保育年間利用登録者数20人 延べ利用者27人 <p>○子育て支援センターで育児相談、出前保育を実施した。また、市内6か所で子育て広場を開設している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センターおよび子育て広場年間利用延べ人数16,493人 <p>○児童クラブへ助成金を交付、交流事業を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1回 368千円 	こども課

（２）ひとり親家庭等の自立支援

施策の内容	25年度実績（課題）	担当課
ひとり親家庭等の自立を支援する。	<p>○各制度（児童扶養手当、医療、就学貸付等）の紹介や情報提供することにより、自立支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度新規登録 27件（平成25年度 20件） <p>○母子自立支援員による窓口および電話相談を行い、各機関との連携を図りながら支援を実施した。</p> <p>○新規ひとり親家庭へ「新しい生活を始めるためのガイドブック」を配布し、各制度の紹介や情報提供を行った。</p>	こども課

(3) 仕事と育児・介護の両立のための雇用環境の整備

施策の内容	25年度実績(課題)	担当課
育児・介護休業法の定着促進と、仕事と育児や家族の介護を両立させるための環境を整備する。	<p>○産前・産後休暇を取得した職員は全員育児休業を取得している。また、短期の介護休暇、子の看護休暇についても適宜取得している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児休業取得者 15名(男0名、女15名) ・介護休暇取得者 0名 ・短期介護休暇取得者 6名(男4名、女2名) ・子の看護休暇 29名(男16名、女13名) 	総務課
	<p>○関係各課と連携を図りながら、各種制度の紹介や情報提供を行い、仕事と家庭の両立のための支援を実施した。</p> <p>○「子育てガイドブック」を作成し、配付した。</p> <p>○新見市ファミリーサポートセンターを開設し、公的な保育施設では補完できないサービスを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提供会員 47人 ・依頼会員 22人 ・述べ利用件数 7件 	こども課
	<p>○校長会及び教頭研修会にて周知・指導を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年5月校長会 ・平成25年7月校長会 	学校教育課
	<p>○産前、産後休暇、育児休業に関する代員の配置(教諭、養護教諭計7名)について適切に行った。</p>	

(4) 介護支援体制の充実・整備

施策の内容	25年度実績(課題)	担当課
介護保険、介護サービス等の在宅福祉施策や介護予防サービスを充実させる。	<p>○身体障がい・知的障がい・精神障がいにかかわらず、障がいのある人が必要とするサービスを利用できるように審議した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審議会開催数 13回 <p>○寝たきりや認知症高齢者を在宅で介護している介護者へ介護手当(月額1万円)の支給や介護用品の給付による経済的負担の軽減を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護手当給付 受給者442人 22,110千円 ・介護用品給付 延べ62人 2,421千円 <p>○新見市障害者地域活動支援センターに障害者自立支援員5名と臨床心理相談員1名を配置し、相談業務を行った。また地域住民とリクリエーションを行い、交流の場を提供した。</p>	福祉課

重点目標-3 家族経営的な職業における男女共同参画の確立

(1) 農林業および自営の商工業者における男女共同参画の推進

施策の内容	25年度実績(課題)	担当課
<p>家族経営協定の普及を図り、家族経営的な職業に従事する女性が各種委員会の委員や、団体等の役員に参画できるよう支援し、また、権利が確保されるよう施策を推進する。</p>	<p>○認定農業者を対象に、研修会や家族経営協定推進パンフレットの配布を行った。 ・家族経営協定締結数 31戸</p> <p>○認定農業者ニュース(年2回発行)での啓発を実施した。 (新見市担い手育成総合支援協議会、新見農業普及指導センター)</p> <p>○「新見 農と地域を考える集い」を開催した。</p>	<p>農林課</p>

基本目標Ⅳ 男女の人権が尊重される社会づくり

重点目標-1 メディアにおける人権の尊重

(1) メディア・リテラシーへの取り組み

施策の内容	25年度実績(課題)	担当課
メディア・リテラシーについての広報活動や講座など学習機会を提供する。	○新見市のホームページに男女共同参画コーナーを設け「新見市男女共同参画まちづくり条例」、「男女共同参画プラン」、「新見市男女共同参画情報紙りぼん」等を掲載して啓発に努めている。	企画政策課

(2) 行政刊行物等の表現における男女平等の推進

施策の内容	25年度実績(課題)	担当課
市が作成する刊行物等については、男女共同参画社会の視点に立って作成する。	○庁内、広報公聴委員へ、性にとらわれない表現の周知徹底を図っている。	企画政策課

(3) 高度情報通信社会における新たな課題への対応

施策の内容	25年度実績(課題)	担当課
インターネット等について、人権に配慮した正しい利用をするよう啓発を行う。	○情報セキュリティポリシーに基づき、職員に対する研修等により啓発を行った。	情報管理課

重点目標-2 女性に対するあらゆる暴力の根絶

(1) 女性に対する暴力の発生を防ぐための基礎づくり

施策の内容	25年度実績(課題)	担当課
<p>セクシャル・ハラスメント防止にむけた、広報活動及び防止対策等の環境整備を推進する。</p>	<p>○ 服務規律の中で、セクシャル・ハラスメント防止についても徹底している。また、相談体制についても確立している。</p> <p>○ 職員向けにメンタルヘルス研修等のコミュニケーション検収を実施し、セクシャル・ハラスメント等が発生しない職場づくりに努めた。</p> <p>・ 平成25年10月23日、24日 受講者169名</p> <p>○ 「活力ある職場づくりチェックシート」を管理職と職員が相互に活用することで、相互のチェック体制の確立を図った。</p> <p>○ 不祥事防止に関する校内研修について、管理職からの指示連絡以外に、研修時間を確保して、ワークショップ等の手法を取り入れ、実効性のある研修を行った。</p> <p>○ 「明るく風通しの良い職場づくりに向けた取り組み」を活用して、セクシュアル・ハラスメントの定義等を再確認した。</p> <p>○ 定例校長会等において教職員の服務規律の徹底を呼びかけ、管理職の意識向上を図った。</p>	<p>総務課</p> <p>学校教育課</p>

(2) あらゆる暴力への対策

施策の内容	25年度実績(課題)	担当課
DV防止法等関係法令の周知、相談しやすい環境整備、相談機関の連携を図る。	<p>○男女雇用機会均等法、DV防止法など関係法令について新見市ホームページに掲載し周知を図っている。</p> <p>○相談機関として、男女共同参画プラザを設置し、相談員を配置している。市報にのみ等活用しながら機会ある毎に周知を行っているが、より一層の周知が必要である。</p> <p>・開設日時 水曜～金曜 10～18時(祝日、年末年始を除く)</p> <p>○必要に応じて福祉関係部署、警察署、女性相談所等と連携している。</p> <p>○母子自立支援員による平日の相談業務の実施している。</p> <p>○相談機関の連携を図り、パンフレット等により相談窓口の周知を実施している。</p> <p>○社会福祉事務所、家庭児童相談員、母子自立支援員が連携し、自立を支援した。</p> <p>・自立を支援した人数 8人</p> <p>○高齢者虐待防止に関する情報交換、関係機関との連携を図り、また、講演会やパンフレット配布など広報・啓発活動に努めた。</p> <p>○虐待防止アドバイザーの助言・指導を受けて早期の支援方針を決定し的確に対応を行った。</p>	<p>企画政策課</p> <p>子ども課</p> <p>介護保険課(地域包括支援センター)</p>

重点目標-3 生涯を通じた健康等の支援

(1) 性と生殖の健康・権利に関する意識の浸透

施策の内容	25年度実績(課題)	担当課
性と生殖に関する健康/権利の概念浸透のための、広報活動や学習機会の提供、青少年に対するHIV/エイズ等の正しい知識の普及を図る。	<p>○HIV/エイズ教育は全小・中学校において実施した。</p> <p>薬物乱用防止教育については全中学校において実施し、小学校については、昨年度に比べ4校増え、10校が実施した。</p>	学校教育課

(2) 生涯を通じた健康増進対策の推進

施策の内容	25年度実績(課題)	担当課																											
<p>全ての市民が健康で、明るく、いきいきと安心して暮らせるよう、健康教育、健康相談、各種健(検)診等を実施し、正しい知識の普及と検診受診率の向上を図る。</p>	<p>○各市民センターを中心に集団総合検診(健康診査、結核・肺がん、胃がん、大腸がん、前立腺がん等)を実施した。</p> <p>○市内の医療機関で個別総合検診(健康診査、結核・肺がん、胃がん、大腸がん、前立腺がん等)を実施した。</p> <p>・各種検診受診者数と受診率(人：%)</p> <table border="0"> <tr> <td>特定検診</td> <td>2,149人</td> <td>33.1%</td> </tr> <tr> <td>胃がん</td> <td>1,969人</td> <td>15.0%</td> </tr> <tr> <td>健康診査</td> <td>1,690人</td> <td>24.3%</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>3,730人</td> <td>30.3%</td> </tr> <tr> <td>健康診査(若年)</td> <td>67人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前立腺がん</td> <td>1,117人</td> <td>21.6%</td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>3,969人</td> <td>30.3%</td> </tr> </table> <p>○すこやか妊婦相談において、母子健康手帳を交付を行い、保健福祉センターで保健師が面接した。母子健康手帳交付時に働いている妊婦等に面接し、保健師が早期に対応した。</p> <p>母子健康手帳交付件数 167件</p> <p>○妊婦・乳児の異常の早期発見のために受診無料券の交付を行った。</p> <p>・妊婦・乳児検診無料券の交付件数 184件</p> <p>○高齢初妊婦・若年妊婦等のハイリスク妊婦については、電話・訪問等により相談対応を行い、必要な妊婦には家庭訪問を行った。</p> <p>・相談対応件数 52件 (平成24年度 10件)</p> <p>○乳がん・子宮がん検診を集団・個別検診で実施した。マンモグラフィ検診も集団・個別検診で実施した。</p> <p>・受診者数と受診率(人：%)</p> <table border="0"> <tr> <td>子宮がん</td> <td>1,411人</td> <td>16.0%</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>1,764人</td> <td>22.2%</td> </tr> </table> <p>○市民自ら生活習慣を見直し、食習慣の改善や運動習慣の定着等ができるように各種健診の充実並びに健康相談や健康教育健康教室等での指導が必要である。</p>	特定検診	2,149人	33.1%	胃がん	1,969人	15.0%	健康診査	1,690人	24.3%	大腸がん	3,730人	30.3%	健康診査(若年)	67人		前立腺がん	1,117人	21.6%	肺がん	3,969人	30.3%	子宮がん	1,411人	16.0%	乳がん	1,764人	22.2%	<p>健康づくり課</p>
特定検診	2,149人	33.1%																											
胃がん	1,969人	15.0%																											
健康診査	1,690人	24.3%																											
大腸がん	3,730人	30.3%																											
健康診査(若年)	67人																												
前立腺がん	1,117人	21.6%																											
肺がん	3,969人	30.3%																											
子宮がん	1,411人	16.0%																											
乳がん	1,764人	22.2%																											

(3) 高齢者・障害者等の健康と社会参加の促進

施策の内容	25年度実績(課題)	担当課
<p>老人クラブ活動支援、高齢者・障害者の自立支援サービスの整備・充実、バリアフリー、ユニバーサルデザインの啓発および普及を図る。</p>	<p>○新見市老人クラブ連合会および単位老人クラブへ健康づくり(グランドゴルフ大会等)を支援するための助成を実施した。 ・単位老人クラブ(92クラブ) 6,811人</p> <p>○高齢者の自立および社会参加を促進するため、住宅改修助成および生きがい活動支援通所事業を実施した。 ・住宅改修助成事業(41件) ・生きがい活動支援通所事業(自立デイ) 6施設 延べ1,012人</p> <p>○障害者週間に合わせ、平成25年12月3日にチラシ等を配布して啓発活動を行った。</p> <p>○平成26年3月1日に新見福祉フォーラムを開催し、障害に対する理解を深めた。</p> <p>○自立支援協議会幹事会、部会を随時開催した。</p>	<p>福祉課</p>